

令和3年度 政務活動実施成果報告書

日本共産党茨城県議会議員団

県民の暮らし(教育・医療・雇用等)

1. 目的

長引く新型コロナウイルス感染症の影響をふくめ、県民の暮らしや医療、雇用や教育など多くの分野から寄せられる困りごとや要望を県および関係機関に示し、問題解決や要望実現のために調査や要請を行った。

2. 活動時期

令和3年4月～令和4年3月

3. 主な活動内容

- 4月20日 『生理の貧困』を解消するため、学校のトイレに生理用品を備えるよう、県内女性議員の超党派組織で小野寺副知事と小泉教育長へ要望書提出（山中）
- 5月20日 相談対応状況や運営費等聞き取りのため、合同庁舎内の性暴力被害者サポートセンターを訪問
- 5月27日 県立高校入試採点ミスに対し、教員の採点業務の過重負担や出題形式の改善等を要請する『県立高校入試採点ミス問題に関する要請書』を教育長へ提出
- 7月20日 茨城労働局長と茨城地方最低賃金審議会会長宛に、最低賃金を1500円に引き上げ等、『最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援の拡充を求める要請書』を提出
- 7月30日 県知事宛に『百里基地でのオスプレイ訓練に反対し、政府に中止撤回を求める申し入れ』を提出

※8月26日、木更津駐屯地に暫定配備中のオスプレイ1機が百里基地に初飛来

- 12月8日 県へ『2022年度の県予算編成並びに施策にたいする重点要望書』（10分野328項目）を提出し小善副知事が対応 **写真**

■ 2月15日体験的地域学「つくばね学」の取組み状況等を伺うため県立筑波高等学校を訪問（山中）

■ 3月4日 2月に開通した水戸市酒門の新道路で衝突事故が発生したことを受け、近隣住民からの聞き取りや現地調査後、街灯や信号の設置を求めて県の土木事務所へ要請（江尻）



4. 成果等

1 2月8日に知事提出した要望や、以前から求めていたものなど、令和4年度予算に盛り込まれたものに下記の項目があげられる。

- ・ 児童相談所職員15人増、保健所職員5人増、感染症対策関連職員10人増
- ・ 看護・介護・障害者施設職員処遇改善
- ・ 特別支援学校施設整備
- ・ 私立高等学校等授業料等減免事業(補助上限を336,000円に引き上げ)
- ・ ケアラー・ヤングケアラー支援事業

新型コロナウイルス感染症対策

1. 目的

第4波から第6波と新規感染者の勢いが増す中、医療機関や保健所業務のひっ迫、自宅療養者の激増、教育・福祉現場や事業者への影響など、県としての役割や対応等について問うとともに、求められる医療や検査、営業補償、県内の実態や全国の先進事例を調査、県の施策に反映した。

2. 活動時期

令和3年4月～令和4年3月

3. 活動内容

■新型コロナウイルス感染症対策についての申し入れを行う

2021年

5月20日 第10次申し入れ

- ・新型コロナウイルス感染症の対策強化(29項目)

7月9日 第11次申し入れ

- ・事態宣言下での東京五輪の中止を政府に求める(2項目)

8月11日 第12次申し入れ

- ・新型コロナウイルス感染症の対策強化を求める(21項目)

8月27日 第13次申し入れ

- ・デルタ株による事態急変を踏まえた学校の夏休み明けにあたって(10項目)

2022年

1月14日 第14次申し入れ

- ・新型コロナウイルス感染拡大への対策(12項目)

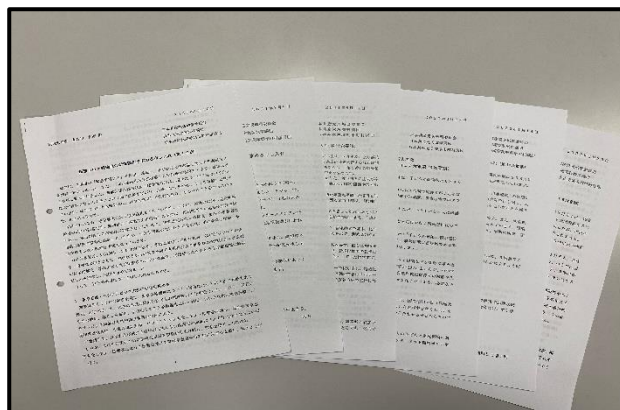
3月23日 第15次申し入れ

- ・まん延防止等重点措置の解除を受けて新型コロナウイルス感染対策の徹底を求める(19項目)

(参加者の記名なしは2県議とも参加)



3/23 担当者へ申し入れ書を手渡す山中議員と江尻議員



提出した第10次から第15次の申し入れ書

4. 成果等

県民や事業者などからの切実な要求を申し入れ書に組み込み、現況等について各担当課より話を聞くことで、今後の課題解決に向けた取り組みに活かした。

また、視察や調査での意見交換等を基に、定例会や臨時会(下記参照)及び常任委員会で質問を行った。

	一般質問	予算特別委員会
2021年 4月臨時議会	▽検査体制の拡充について ▽事業者への支援について 【山中議員】	
2021年 6月議会		▽新型コロナウイルス感染症対策について ・東京五輪開催の本県におけるリスク ・迅速で安全なワクチン接種とPCR検査の拡充、観光事業者への直接支援 【江尻議員】
2021年 10月議会	▽命と暮らしを守るための知事の政治姿勢について ・コロナ病床確保と自宅療養者対策 【江尻議員】	
2022年 1月臨時議会	▽検査体制の拡充について ▽いば旅あんしん割事業について 【山中議員】	
2022年 3月議会	▽県総合計画と新年度予算について ・感染症対策の強化 (ア)検査と医療提供体制 (イ)保健所の人員と体制 【山中議員】	

新産廃処分場整備計画

1. 目的

県が日立市諏訪町（鉱山跡地）に整備を計画する産業廃棄物処分場について、地域住民の不安や関心事を聞き取り、現地を調査するとともに、不透明な候補地選定の過程や災害発生の危険性、廃棄物行政としての問題点を明らかにし、計画見直しを求めた。

2. 活動時期

令和3年4月～令和4年3月

3. 主な活動内容

■行政文書開示請求

- ・4月15日 新産業廃棄物最終処分場整備に伴う交通問題対策会議の開催状況や会議内容に関するすべての資料の開示を求め、県に対し行政文書開示請求を行う。

（6月14日 県より行政書開示決定通知書が届く）

- ・7月26日 部分開示及び不開示の処分取り消しを求めるため、審査請求を提出

（12月2日 県より弁明書が届く）

（2022年3月末時点継続中）

4. 成果等

江尻議員は6月の予算特別委員会で「新産業廃棄物最終処分場の建設計画について」、当初計画になかった搬入道路を新たにつくるため事業費がさらに膨らむことで「いったいいくらかかるのか」等質問。

また、3月の予算特別委員会では「新産業廃棄物最終処分場の整備について」で県議団作成の**パネル**を使い、洪水問題について質問。



原子力関連

1. 目的


福島第一原発事故から10年が経過し、事故の教訓から県や国の原子力行政の問題点を調査するとともに、東海第二原発での事故を想定した広域避難計画について、その不備を具体的に明らかにして見直しさせるとともに、再稼働反対の表明を知事に求めた。

2. 活動時期

令和3年4月～令和4年3月

3. 主な活動内容

<2021年>

4月12日 県に対し、東京電力福島第一原発処理汚染水の海洋放出に反対するよう求める緊急要請 

<2022年>

2月16日 汚染水の海洋放出は安全との一方的な情報を子どもたちに教えることは学校現場に強制するものではないとして、県に対し『文部科学省「放射線副読本(令和3年改訂)」の再改定と復興庁・経済産業省「ALPS処理水」に関するチラシの配布中止を求める申し入れ』を提出

3月 1日 原子力機構大洗研事業に係る説明オンライン会議に参加 (江尻)



4. 成果等

以上の活動等を踏まえ、一般質問と予算特別委員会(下記参照)及び常任委員会で質問を行った。

	一般質問	予算特別委員会
2021年 6月議会		▽東海第二原発の広域避難計画について ・人格権の保障と実効性 ・避難所収容人数の過大算定 【江尻議員】
2021年 10月議会	▽命と暮らしを守るための知事の政治姿勢について ・東海第二原発の再稼働問題 【江尻議員】	▽原子力行政について ・国のエネルギー基本計画における原発依存 ・医療機関等の原子力災害避難計画 ・東海第二原発の再稼働と捉える時期 【江尻議員】
2022年 3月議会	▽県総合計画と新年度予算について ・東海第二原発の再稼働 【山中議員】	

広報活動

1. 目的

茨城県政の実態、議会の内容等を県民に知らせることが重要と考え、県議団ニュースを発行及び県議団ホームページにて掲載。

2. 活動時期

- ・ 県議団ニュース発行 2021年4・5月号(山中分・江尻分)
- ・ 県議団ニュース発行 2021年7・8月号(山中分・江尻分)
- ・ 県議団ニュース発行 2021年10月号
- ・ 県議団ニュース発行 2021年11・12月号(山中・江尻分)
- ・ 県議団ニュース発行 2021年12月号
- ・ 県議団ニュース発行 2022年1月号(山中・江尻分)
- ・ 県議団ニュース発行 2022年2月号

3. 活動内容

- 各定例会後には県議団ニュースを作成し、新聞折込等も使って配布。
- 県議団ホームページ内の「県議会報告」にて掲載。



4. 成果等

多くの住民の方々に県政の動きを知らせる事により、発行物を見た方々から意見・感想等などが寄せられ、次の要望などに繋げることができた。
また、各地で開かれる議会報告会にも使用している。

学習会等の主催

1. 目的

県政の課題や県民生活に関わる問題等を学ぶ学習会等を開き、市町村議員や関係者と問題点や情報を共有して行政の改善につなげる。

2. 活動時期

令和3年4月～令和4年3月

3. 活動内容

- 11月10日 午後1時30分～午後5時00分
県議会棟・中会議室にて県議団主催『水道&国保学習会』
講演内容……県の水道ビジョン素案について
来年度(2022年)の国保税について

- 2月10日 午後1時30分～午後3時30分
県議団主催『国民健康保険学習会』をオンラインで開催
講演内容……茨城県国民健康保険運営方針の改定について等

- 2月22日 午後1時30分～午後3時30分
県議団主催『2022年度予算説明と懇談』をオンラインで開催
講演内容……2022年県予算について
(参加者の記名なしは2県議とも参加)

4. 成果等

問題を共有し、様々な意見を聞くことで今後の活動や要望等へ繋げることができた。